未曽有の豪雨災害の被災者救援に全力

県内の人的被害10日21時
死亡２６　不明２

市田忠義　副委員長が１５日、豪雨災害調査に来県

２８日の田村智子副委員長を迎えての演説会は中止に

未曽有の豪雨災害という事態の中、２８日の演説会を中止することになりました。被災者への救援活動や救援募金、「特別月間」に全力で取り組みましょう。

仁比そうへい参院議員・白川よう子四国ブロック国政対策委員長　甚大な被害の南予へ

１０日愛媛入りした仁比そうへい参院議員と白川よう子さんは、党県対策本部と打ち合わせた後、早速被害の特に大きかった南予地域の現場へ向かいました。１０日は大洲の被害状況の調査や被災者から要望を聞くなど終日活動しました。仁比参院議員は国会日程の都合で１０日夜東京へ。白川さんは１１日、林県委員長とともに宇和島を中心に現地へ入りました。

ボランティア受け入れで中央から支援

特に南予のボランティア受け入れのため、党中央から稲垣豊彦氏が派遣される予定です。

「愛媛県豪雨災害復興支援募金」
郵便振替口座　０１６３０－２－５０３７２
名義は日本共産党愛媛県委員会

伊予銀行は　１０４－１－１３３５４４７
名義は日本共産党愛媛県委員会
財政部　です

あなたの地域やお知り合いの被害はいかがですか？　被害情報やお困りごとなどお知らせください

未曽有の被害をもたらした今回の豪雨災害は、自治体などでも全容がまだつかみ切れていない状況も残されています。党員や読者の皆様ご自身や、お知り合いの方の被害状況やお困りのことなど、ぜひお知らせください。

党対策本部としても皆さんのお困りごとごとの解決へ自治体などとも連携しながら力を尽くしたいと思っています。

松山市駅前で募金訴え

１０日午後、松山市駅前で党県委員会で緊急に、豪雨災害救援募金の訴えを８人の参加で行い、林紀子県委員長らがマイクで協力を呼びかけました。高校生や中学生や中年の方などたくさんの皆さんが足を止め、財布を開いて募金に協力してくれ、この日の行動で**１５５３９円の募金**が寄せられました。

豪雨災害対策本部情報　NO.２　2018・7・11　日本共産党愛媛県委員会豪雨災害対策本部　☎089－943－5971